

【試験運用タイムスケジュール】

●4月～【①病院⇒病院 ②病院⇒在宅 ③病院⇒施設の場面で活用】

- ・函館五稜郭病院、函館中央病院、函館市医師会病院にて試験運用開始。
- ・対象者が退院する時点の情報ははこだて医療・介護連携サマリーを作成して退院先の担当者へ情報提供を行う。(サマリーの受け渡し時にアンケートを共に渡す。)
- ・受け取った退院先担当者はアンケート用紙を記入しセンターへ返送する。
- ・10月まで上記を継続。

●5月～【①病院⇔病院 ②病院⇔在宅 ③病院⇔施設の場面で活用】

- ・上記3病院に更に数ヶ所の病院と居宅・包括・ショート・サ高住の協力先からも入退院時の情報提供にサマリーを活用してもらう。(サマリーの受け渡し時にアンケートを共に渡す。)
- ・4月から試験運用に協力頂く函館五稜郭病院、函館中央病院、函館市医師会病院も在宅等からの情報提供を受ける側になるため、アンケートにご協力頂く。
- ・10月まで上記を継続。

●6月・9月

- ・アンケートの集計及びサマリーの発信側へのヒアリングにより「作成側」+「受取側」と双方からの意見を「函館市医療・介護連携支援センター」で集約し、課題等の抽出、内容・構成の検討を「情報共有ツール作業部会」で実施する。

